

## 市民提案型交流のまちづくり推進事業審査会（平成25年度事業評価）報告書

1. 開催日時 平成26年3月26日（水） 13:30～14:55
2. 開催会場 山武市役所 大会議室
3. 審査委員 出席委員10名
4. 審査方法 一般公開による事業実施団体からの事業成果報告発表会
5. 発表団体 ステップアップ部門 5団体
6. 審査講評 各事業実施団体からの事業成果報告の評価は、5団体全てがそれぞれ提案された事業目的に沿った適正な活動であったと認めるものとします。  
各団体評価は以下のとおりです。（発表順に記載）

### ① さんむフォレスト

地域が森林によって守られている、森林が命を守っているということが伝わる事業であったと思います。今年度で助成事業は終了ですが、一般の方にも理解を得られるような内容で、行政とも連携して今後とも継続してほしいと思います。

### ② 山武「健康とふくしの会」

傾聴やハンドマッサージなど人材育成に力をいれ、多くの人を巻き込んだ活動は高く評価できます。傾聴など人の心に寄り添う活動を行い、多くの人から理解が得られる活動が行われているように思います。担い手づくりなど様々な手段を用いて活動を行う姿勢は頼もしく思います。今後は本来の目的がぶれてしまわぬよう活動を行って頂きたいと思います。

### ③ 風土記編纂の会

本の中身も充実してきており、専門性が高くなっているように思います。今後市民活動としてこの事業を実施していくのであれば、一般の市民に幅広く共有されるよう市民の視点からこの地域の見直しをおこなってもらいたいと思います。またさくらの会との連携を密にし、山武市にある遺産や文化といった多くの資産をPRしていただきたいとします。本という成果品だけでなく、会としてどのような活動を行ったのか、メンバーの活動が見える報告を今後はお願いします。

### ④ 山武市さくらの会

市外に対して山武市に桜の観光名所があると認識してもらう前に、山武市民がまずそれを認識できるような広報活動を行っていただきたいとします。市民の間で桜の名所が広く知れ渡り、東金市の観桜会のように地域で桜を楽しめるような事業展開がされてい

くことを期待しています。山武市の桜をぜひシティセールスにつなげて行ってほしいと思います。

⑤ LLP グループ「木と土の家」

今年度は幼児から小学生へと山武杉にふれる機会を広げ、山武市の資産である山武杉を子どもたちがいろいろと考える機会になったことと思います。今後は対象を高校性や大学生にも広げ、後継者や技術の継承へとつなげていけるよう新たな視点を盛り込んだ事業展開を期待したいと思います。貴重な財産である山武杉をこの地域の中でどう位置付けていくか、人々の生業の中でどう紹介していくか、困難なことではありますが行って頂きたいと思います。